

令和9年度

# 専攻科入学者募集要項

(出願書類添付)



区 分	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表 日
推薦による選抜	令和8年5月7日(木) ～ 5月11日(月)	令和8年5月19日(火)	令和8年5月26日(火)
		※追試験 令和8年6月5日(金)	※追試験 令和8年6月11日(木)
学力検査による選抜 及び社会人特別選抜	令和8年6月22日(月) ～ 6月25日(木)	令和8年7月16日(木)	令和8年7月27日(月)
		※追試験 令和8年8月6日(木)	※追試験 令和8年8月20日(木)

独立行政法人国立高等専門学校機構

## 宇部工業高等専門学校

〒755-8555 山口県宇部市常盤台2丁目14番1号

電 話 (0836) 35-4974 (学生課教務・入試係)

F A X (0836) 31-6117 (学生課)

U R L <https://www.ube-k.ac.jp/>

# 目 次

専攻科アドミッション・ポリシー（入学者選抜の基本方針）	1
<b>入学者募集要項</b>	
I. 募集人員	2
II. 選抜方法等	
1. 選抜方法	2
2. 選抜日程等	2
3. 学力検査科目等	2
III. 出願資格	
1. 推薦による選抜	3
2. 学力検査による選抜	3
3. 社会人特別選抜	4
IV. 出願手続	
1. 出願期間及び提出先	4
2. 出願に必要な書類等	5
3. 出願に関する注意事項	6
V. 推薦による選抜の結果、合格とならなかった者の学力検査による選抜受験における取扱い	7
VI. 追試験について	
1. 受験資格	7
2. 受験申請方法	7
VII. 合格者の発表	7
VIII. 入学確約書の提出	8
IX. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供	8
X. 被災した志願者の検定料免除について	9
XI. その他	
1. 個人情報の取扱いについて	9
2. その他の注意事項	9
<b>入 学 案 内</b>	10～12
<b>添 付 書 類</b>	
① 入学願書（推薦）・（学力）・（社会人）	
② 写真票・受験票（推薦）・（学力）・（社会人）	
③ 推薦書（学校長推薦志願者用）	
④ 調査書	
⑤ 志望理由書	
⑥ 志願承諾書	
⑦ 振込依頼書（検定料振込連絡書）	

**検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点**

**会場案内**

# 専攻科アドミッション・ポリシー（入学者選抜の基本方針）

## 1. 求める学生像

宇部工業高等専門学校は、Be human, be tough and be challenge-seeking. を教育理念に掲げ、創造力をそなえ「もの」づくりを得意とする人間性豊かな人材の育成を目指しています。

本校専攻科では次のような人を求めています。

- 工学またはビジネス分野における総合的な基礎学力を身につけている人（知識・技能）
- 論理的に考え、自らの研究について分かりやすく説明できる人（思考力・判断力・表現力）
- 自ら目標を設定し継続的に研究を遂行している人（主体性）
- 多様な価値観を受け入れ、相互に連携して活動できる人（多様性・協働性）
- 高度な専門性および複合的な知識を活かし、「もの」づくりで社会に貢献したい人（意欲・適性）

## 2. 入学者選抜方針

本校専攻科では、「創造力をそなえ、「もの」づくりを得意とする人間性豊かな人材」の育成を目的とし、「1. 求める学生像」に沿って、その能力と適性を有する人材を選抜するため、推薦による選抜、学力検査による選抜および社会人特別選抜を行います。

推薦による選抜においては、出身学校長が責任を持って推薦した学生で、本校専攻科の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、調査書を評価するとともに、目的意識、意欲、適性などに関して「1. 求める学生像」に示した観点にて面接を行い、その結果を総合的に評価します。

学力検査による選抜においては、本校専攻科の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、学力検査を行い、その結果を調査書の評価と合わせて総合的に評価します。学力検査は、記述方式の試験により数学および専門科目を、国際コミュニケーション英語能力テスト (Test of English for International Communication, TOEIC) または実用英語技能検定試験 (英検) により英語を評価します。

社会人特別選抜においては、本校専攻科の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有し、社会人としての業務実績をもとに更なる専門知識の習得に意欲を持つ学生を選抜するため、調査書を評価するとともに、目的意識、意欲、適性などに関して「1. 求める学生像」に示した観点にて面接を行い、その結果を総合的に評価します。

# 令和9年度専攻科入学者募集要項

## I. 募集人員

生産システム工学専攻	12名	
物質工学専攻	4名	
経営情報工学専攻	4名	計20名

## II. 選抜方法等

### 1. 選抜方法

入学者の選抜は、推薦による選抜、学力検査による選抜及び社会人特別選抜とします。

区 分	選 抜 方 法
推 薦	調査書及び面接（事前に提出された志望理由書に基づき行う）の結果を総合して行います。 【配点】調査書：100点、面接50点
学 力	調査書及び学力検査の成績を総合して行います。 【配点】英語：100点、数学：100点、専門科目：100点 ただし、英語、数学、専門科目の平均点が50点以上に満たない者は <b>不合格</b> となります。
社 会 人	調査書及び面接（事前に提出された志望理由書に基づき行う）の結果を総合して行います。 【配点】面接：50点

### 2. 選抜日程等

区 分	試 験 日	時 間	科 目 等	会 場
推 薦	令和8年5月19日（火）	9：00～	面 接	宇部工業高等専門学校
	※追試験 令和8年6月5日（金）	対象者に別途通知します。		
学 力	令和8年7月16日（木）	9:00～10:00 10:30～11:30	一般科目 専門科目	宇部工業高等専門学校
	※追試験 令和8年8月6日（木）	対象者に別途通知します。		
社 会 人	令和8年7月16日（木）	13:30～	面 接	宇部工業高等専門学校
	※追試験 令和8年8月6日（木）	対象者に別途通知します。		

### 3. 学力検査科目等

科目	専攻	専門分野	出題範囲	備考
一般科目	全専攻共通		英語（TOEIC（TOEIC-IPを含む）のスコアまたは実用英語技能検定試験の取得資格に応じて100点満点で得点換算し、英語の得点とします。）*1	筆記試験は実施しません。
			数学（基礎数学、線形代数、微分・積分） ※「微分・積分」は、微分方程式を含みます。	共通問題
専門科目 *2	生産システム 工学専攻	機械工学	材料力学、熱力学、水力学	機械工学、電気工学、 制御情報工学のいずれ か1つ専門分野を選択
		電気工学	電気回路、電気磁気学	
		制御情報工学	計算機工学、アルゴリズムとデータ構造	
	物質工学専攻		無機・分析化学、有機化学、物理化学、 化学工学、生物化学	
	経営情報工学専攻		経営学、会計学、経営工学、情報工学	

\* 1 英語の得点換算は、次のとおり行います。

【TOEIC (TOEIC-IP を含む) の場合】

300 点～350 点未満  $30 + (\text{TOEIC スコア} - 300) \times 2 \div 5 = \text{英語の得点}$

350 点～420 点未満  $50 + (\text{TOEIC スコア} - 350) \times 2 \div 7 = \text{英語の得点}$

420 点～660 点未満  $\text{TOEIC スコア} \div 8 + 17.5 = \text{英語の得点}$

660 点以上 100 点 = 英語の得点

※小数点以下四捨五入

【実用英語技能検定の場合】

実用英語技能検定準 2 級 60 点 = 英語の得点

実用英語技能検定 2 級 80 点 = 英語の得点

実用英語技能検定準 1 級以上 100 点 = 英語の得点

\* 2 専門科目の学力検査については、関数電卓 (プログラム機能のないもの) の持ち込みを可とします。

### Ⅲ. 出願資格

#### 1. 推薦による選抜

次の条件のいずれにも該当し、学校長の推薦を得た者とします。

- (1) 令和 9 年 3 月高等専門学校卒業見込みの者
- (2) 人物優秀で、調査書での本科 1 年～4 年の成績を数値化 (優 : 8.5、良 : 7.5、可 : 6.5) し、平均値が 7.5 以上の者。ただし、高等専門学校編入学生については、編入学年から 4 年生までの成績とする。
- (3) 本科 4 年の成績順位がクラス定員の 50% 以内の者
- (4) 本校の選抜期日を基準日として、TOEIC (TOEIC-IP を含む) の過去 2 年以内のスコアが、350 点以上の得点で評価されていること。または、実用英語技能検定 (英検) において、準 2 級以上の資格を取得していること。なお、オンライン受験での TOEIC-IP の得点は認めません。

#### 2. 学力検査による選抜

次の (1) ～ (9) のいずれかに該当する者で、かつ (10) の要件を満たす者とします。

- (1) 高等専門学校を卒業した者又は令和 9 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 高等学校の専攻科を修了した者又は令和 9 年 3 月修了見込みの者のうち学校教育法第 58 条の 2 の規定により大学に編入することができる者
- (3) 専門職大学の前期課程を修了した者又は令和 9 年 3 月修了見込みの者
- (4) 短期大学を卒業した者又は令和 9 年 3 月卒業見込みの者
- (5) 専修学校の専門課程を修了した者又は令和 9 年 3 月修了見込みの者のうち学校教育法第 132 条の規定により大学に編入学することができる者
- (6) 外国において、学校教育における 14 年の課程を修了した者
- (7) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了した者
- (8) 我が国において、外国の短期大学の課程 (その修了者が当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了したとされるものに限る。) を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (9) その他本校において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- (10) 本校の選抜期日を基準日として、TOEIC (TOEIC-IP を含む) の過去 2 年以内のスコアが、300 点以上の得点で評価されていること。または、実用英語技能検定 (英検) において、準 2 級以上の資格を取得していること。なお、オンライン受験での TOEIC-IP の得点は認めません。

### 3. 社会人特別選抜

次の (1) ～ (9) のいずれかに該当する者で、かつ (10) 及び (11) の要件を満たす者とします。

- (1) 高等専門学校を卒業した者
- (2) 高等学校の専攻科を修了した者のうち学校教育法第 58 条の 2 の規定により大学に編入することができる者
- (3) 専門職大学の前期課程を修了した者
- (4) 短期大学を卒業した者
- (5) 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第 132 条の規定により大学に編入学することができる者
- (6) 外国において、学校教育における 14 年の課程を修了した者
- (7) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了した者
- (8) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (9) その他本校において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- (10) 出願時において企業等での在職期間が 1 年以上ある者
- (11) 本校の選抜期日を基準日として、TOEIC（TOEIC-IP を含む）の過去 2 年以内のスコアが、300 点以上の得点で評価されていること。または、実用英語技能検定（英検）において、準 2 級以上の資格を取得していること。なお、オンライン受験での TOEIC-IP の得点は認めません。

## IV. 出願手続

### 1. 出願期間及び提出先

区 分	出 願 期 間	提 出 先
推 薦	令和 8 年 5 月 7 日 (木) ～ 5 月 11 日 (月)	宇部工業高等専門学校 学生課教務・入試係 〒755-8555 宇部市常盤台 2 丁目 14 番 1 号 TEL 0836-35-4974 持参の場合：9時から16時30分まで（土日祝日を除く） 郵送の場合：封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書きし、書留 で提出してください（出願書類提出期間内必着）。
学 力	令和 8 年 6 月 22 日 (月)	
社 会 人	～ 6 月 25 日 (木)	

## 2. 出願に必要な書類等

出願書類等	推薦	学力	社会人	摘要
入学願書【推薦】	○	-	-	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
入学願書【学力】	-	○	-	
入学願書【社会人】	-	-	○	
写真票・受験票【推薦】	○	-	-	<p>本校所定の用紙に必要事項を記入し、写真を所定の位置に貼ったもの。</p> <p>写真は、出願前3ヵ月以内に撮影したタテ5cmヨコ4cmの大きさを、無背景・無帽かつ正面上半身のものとしします。(白黒・カラーいずれでも可。)</p> <p>※受験票は、願書に記載の住所へ送付します。試験日5日前までに受験票が到着しない場合は、本校学生課教務・入試係まで問い合わせてください。</p>
写真票・受験票【学力】	-	○	-	
写真票・受験票【社会人】	-	-	○	
推薦書	○	-	-	本校所定の用紙に出身学校長が作成し、厳封したもの。
調査書	○	○ *3	○	<p>本校所定の用紙に出身学校長が作成し、厳封したもの。</p> <p>※「学力検査による選抜」または「社会人特別選抜」の出願資格(5)により出願する者は、次の証明書等を併せて提出すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>専修学校が発行する修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が1,700時間の専門課程を修了したことを証明する証明書</li> <li>専修学校の専門課程の学科の分野や履修内容が確認できる書類</li> </ol> <p>※「学力検査による選抜」または「社会人特別選抜」の出願資格(6)、(7)、(8)により出願する者は、出願資格に係る最終学校の成績証明書をもって代える。</p>
志望理由書	○	-	○	<p>本校所定の用紙を使用し、作成したもの。</p> <p>※氏名は自署してください。</p>
志願承諾書	-	-	企業等の 在籍者のみ	本校所定の用紙に勤務先の所属長が作成したもの。
在職期間証明書	-	-	○	企業等での在職期間が1年以上であることを証明できるもの。

出願書類等	推薦	学力	社会人	摘要
TOEIC または英検に関する証明書	○	○	○	次のいずれか1つを提出すること。 1. TOEIC 公式認定証 (原本) 2. TOEIC デジタル公式認定証 (コピー) *4 3. TOEIC-IP スコアレポート (原本) 4. 実用英語技能検定 (英検) の合格証明書 (原本) ※提出された原本は受験票とともに返却します。 ※オンライン受験でのTOEIC-IP スコアレポートは不可とする。
検定料	○	○	○	16,500 円 銀行振込とし、振り込んだことが確認できる「検定料 振込連絡書」を「入学願書」裏面に必ず貼付してください。 ※ATM やパソコン等からは振り込まないでください。
返信用封筒	○	○	○	出願に必要な書類等を受領後、受験票を送付するためのもの。 ※封筒サイズは定形外角形2号で宛名を記載し切手を貼った封筒であること。 (定形外角形2号及び特定記録の金額の切手を貼ること。)
その他	外国籍の者のみ			市区町村の発行する住民票の写し。(コピー不可。在留資格等の記載のみ必要。個人番号(マイナンバー)の記載のないもの。) ※提出できない者は、旅券(パスポート)(コピーで可。ただし、在留資格・期間記載ページを含む。)または在留カードの写しを提出してください。

\*3 「推薦による選抜」で合格とならなかった者が、「学力検査による選抜」に出願する場合は、調査書の提出は不要です。

\*4 提出されたコピーのQRコードが正しく読み込めない場合は、受理しません。

### 3. 出願に関する注意事項

- (1) 出願書類に不備がある場合は受理しません。また、出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (2) いったん受理した出願書類はいかなる理由があっても返却しません。また、記載事項の変更も認めません。
- (3) 電算処理を行うため、氏名に一部の特殊な漢字(画、吉など)が含まれている場合は、本校で代替文字に置き換えさせていただく場合がありますのであらかじめご了承ください。
- (4) 振り込み済みの入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
  - ① 振り込んだが出願しなかった、または出願書類が受理されなかった場合
  - ② 二重に振り込んだ場合、または誤って所定の金額より多く振り込んだ場合
- (5) 出願に関する問い合わせは、本校学生課教務・入試係に問い合わせてください。

## V. 推薦による選抜の結果、合格とならなかった者の学力検査による選抜受験における取扱い

「推薦による選抜」の結果、合格とならなかった者で「学力検査による選抜」の受験を希望する者は、「学力検査による選抜」に定めるところにより、再度出願の手続きを行ってください。

ただし、「学力検査による選抜」への再出願の手続きでは、「調査書」の提出は不要です。検定料は、再度振り込む必要があります。

## VI. 追試験について

### 1. 受験資格

次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）第18条に定める感染症に罹患、または罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者

※本試験を受験できない事由を認める期間については、施行規則第19条に定める出席停止の期間の基準を原則とする。

- (2) その他、入学志願者自身の責めに帰することができない理由（月経随伴症状等を含む）で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、本校がその申請を認めた者

### 2. 受験申請方法

①、②の順に申請手続きを行ってください。

- (1) 推薦による選抜

①5月19日（火）9時00分までに前項受験資格のいずれに該当するか学生課教務・入試係まで申し出たうえで、追試験の受験意思を表明すること。

②5月20日（水）17時00分までに、本校が指定した申出書を学生課教務・入試係まで提出すること。  
※遠方に居住している等の理由により申出書の提出が間に合わない場合は、事前に申し出ること。

- (2) 学力検査による選抜及び社会人特別選抜

①7月16日（木）9時00分までに前項受験資格のいずれに該当するか学生課教務・入試係まで申し出たうえで、追試験の受験意思を表明すること。

②7月17日（金）17時00分までに、本校が指定した申出書を学生課教務・入試係まで提出すること。  
※遠方に居住している等の理由により申出書の提出が間に合わない場合は、事前に申し出ること。

## VII. 合格者の発表

区 分	合 格 発 表 日
推 薦	令和8年5月26日（火） 午前10時
	※追試験 令和8年6月11日（木） 午前10時
学 力	令和8年7月27日（月） 午前10時
社 会 人	※追試験 令和8年8月20日（木） 午前10時

合格者の受験番号を本校に掲示するとともにウェブサイトへ掲載し、併せて合格者には「合格通知書」を送付します。また、「推薦による選抜」については、郵送で出身学校長宛てに選考結果を通知します。

なお、電話等による問い合わせには一切応じません。

本校ウェブサイトへの掲載期間は、合格発表日から1週間とします。

(URL) <https://www.ube-k.ac.jp/>

※不合格者本人への通知は行いません。ご了承ください。

## Ⅷ. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、次の期日までに「入学確約書」（合格通知書と併せて送付します。）を提出してください。期日までに提出がない場合は、入学の意志がなく、入学を辞退したものと取り扱います。

区 分	提 出 期 限 （ 必 着 ）
推 薦	令和8年6月26日（金）
学 力	令和8年10月30日（金）
社 会 人	

※入学手続日、入学に必要な書類及び経費については、令和9年1月下旬頃、「入学確約書」を提出した合格者に改めて通知します。

## Ⅸ. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供

本校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある者に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに本校学生課教務・入試係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、各選抜試験の入学願書提出期限の一个月前を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、入学志願者、入学志願者の保護者及び在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、以下のものが該当します。

- (1) 障害者手帳の種別・等級・区分認定
- (2) 適切な医学的診断基準に基づいた診断書
- (3) 標準化された心理検査等の結果
- (4) 専門家の所見
- (5) 高等専門学校、短期大学、専修学校、専門職大学入学前の支援状況に関する資料
- (6) 本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等

※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても学生課教務・入試係までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認します。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

相談窓口：宇部工業高等専門学校学生課教務・入試係

電話番号：0836-35-4974 FAX：0836-31-6117 MAIL：kyoumu@ube-k.ac.jp

## X. 被災した志願者の検定料免除について

本校に入学を志願する者で、前年度の入学者選抜試験実施日から、今年度の入学者選抜試験実施日の前日までの間に被災し、次の(1)または(2)に該当する者は、申請により検定料が免除される場合があります。免除申請をする場合は、検定料を振り込む前に本校学生課教務・入試係へご連絡ください。

- (1) 本人または学資負担者が、災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する家屋が半壊以上（床上浸水を含む。）の被害を受けた場合
- (2) 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡（行方不明を含む）した場合

## XI. その他

### 1. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用しますのであらかじめご了承ください。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- (5) 同窓会・後援会等の案内

### 2. その他の注意事項

- (1) 入学願書提出後に住所（郵便受取先）を変更したときは、直ちに本校学生課教務・入試係に届け出てください。
- (2) 入学志願者は、試験当日「受験票」を必ず携帯してください。
- (3) 宿泊の斡旋はしませんので、入学志願者において適宜確保してください。